

県高校総体弓道

神島男子が団体優勝

女子個人で碓井さん(3年)も

県高校総体の弓道競技が1、2日、田辺市目良の市立弓道場であった。男子団体で神島A、女子個人で神島3年の碓井晴捺さんがそれぞれ優勝し、ともに全国高校総体(インターハイ)の出場を決めた。神島の男子団体優勝は10年ぶり、女子個人の優勝は7年連続。

県総体の団体は1チーム5人で、男子7校10チーム、女子6校10チームが出場。予選で各自12射を放ち、合計的中数を競った。予選の上位5チームが各自4射の合計的中数を競う決勝リーグ戦をして順位を決めた。

男子団体の神島Aは予選を計37的中で1位通過。決勝リーグで4戦全勝し、優勝を決めた。神島Aのメンバーは全員3年生で、植野海音君、森本光君、福島瑞希君、濱本拓海君、大垣内智之君、松實大樹君。



県総体の男子団体で優勝した神島のメンバーと、女子個人で優勝した碓井晴捺さん(右)

主将の植野君は「練習試合を重ねて経験を積んだことが大きい。チームで目標にしていた合計的中数が出せた。全国大会に向けて目標を上げ、意識の高い練習をしていた」と話した。

女子団体は新宮Aが決勝リーグを4勝で優勝し、インターハイ出場を決めた。準優勝は3勝1敗の神島Aだった。個人は各自12射を放ち、8

的中以上が予選を通過。決勝では、最後までの中し続けた人が勝つ「射詰め」をした。

女子の部で碓井さんは予選12射を全的中させ、決勝でも進出者6人中、1人だけ2射連続的中させて優勝を決めた。全射的中の集中力を見せた碓井さんは「すごくうれしい。1年生が裏方に回ってくれたおかげで射に集中できた。全国では悔いのないよう

に自分の射をしたい」と話した。

男女とも団体優勝チームと個人の1位と2位が8月7、10日に宮崎県都城市であるインターハイに出場する。団体の上位4チーム、個人の上位10人は7月21、22日に田辺市立弓道場である近畿大会に出場する。

このほか、県大会上位の団体や個人の紀南勢は次の皆さん。

【男子】

団体④新宮A
個人⑤岩見陽史(串本古座3年)⑥大谷拓巳(南部3年)⑧下西幸平(新宮3年)⑨大垣内智之(神島3年)⑩山本ひかる(田辺工業3年)

【女子】

団体①③新宮A(竹内裕賀、清領地友菜、大槻叶羽、河野芽唯、片岡真菜)②神島A(碓井晴捺、泊玲亜、古谷晏、團栗遥香、前田ゆず、千本七緒)④新宮B
個人②③竹内裕賀(新宮3年)④河野芽唯(同3年)⑤千本七緒(神島2年)⑦前田ゆず(同3年)⑨片岡真菜(新宮3年)⑩堂本まなか(南部3年)